

教育調査Ⅱ

科目ナンバリング SOE-202
選択 2単位

谷村 英洋

1. 授業の概要(ねらい)

教育調査Ⅱは、単に調査の仕方を学ぶ授業ではなく、教育を対象とした研究をするための基礎を学ぶ授業である。量的研究を念頭におき、実証的データ分析を通じて卒論を書くための方法論を学ぶ。最初に調査ひいては研究とは何かを把握した後、調査の企画・設計、調査対象者選定の諸方法およびサンプリング法、質問紙の構成法とワーディング、実査の方法、データの整理(エディティング、コーディング、データクリーニング)について学ぶ。授業は、講義形式となるが授業中の課題を通じて調査の過程を追体験する。

※講義+課題(ワークシート作成)

※社会調査士科目B

2. 授業の到達目標

- ・実証的データ分析を通じて卒論を書くために何が必要か説明できる
- ・調査の企画・設計、調査対象者選定の諸方法およびサンプリング法、質問紙の構成法とワーディング、実査の方法、データの整理(エディティング、コーディング、データクリーニング)について説明できる

3. 成績評価の方法および基準

レポート50%、課題への取り組み等授業参加50%

4. 教科書・参考文献

参考文献

大多和直樹・山村豊編 『研究小僧の思考法とツール(仮)』(2016年出版予定) 北樹出版
高根正昭 『創造の方法学』1979 講談社

5. 準備学修の内容

予め課題に取り組んでから出席することが求められることがある

6. その他履修上の注意事項

「なるべくわかりやすく」をモットーに授業を行うので、興味のある学生は履修してほしい

7. 授業内容

- 【第1回】 調査の目的とは何か〜研究について
- 【第2回】 調査企画と問い(リサーチエスション)
- 【第3回】 テーマ(問い)と仮説構成
- 【第4回】 仮説から質問へ〜作業定義と理論仮説
- 【第5回】 調査票の構成と質問文の作り方①質問紙の構成法
- 【第6回】 調査票の構成と質問文の作り方②ワーディング
- 【第7回】 調査から因果関係を確かめるには①クロス表
- 【第8回】 調査から因果関係を確かめるには②三重クロス表
- 【第9回】 検定について
- 【第10回】 調査対象者の選定の諸方法
- 【第11回】 サンプリング法〜全数調査と標本調査、サンプリングの諸方法、無作為抽出の実際と標本数・標本誤
- 【第12回】 調査の方法〜実査の方法、調査票の配布と回収法
- 【第13回】 調査データの整理〜エディティング、コーディング、データクリーニング
- 【第14回】 仮説検証型論文の構成と調査
- 【第15回】 まとめ